

令和6年度第1回大船渡市消防委員会次第

日 時：令和6年8月5日(月)

午後3時から

会 場：大船渡市防災センター

4階防災研修室

(進行：庶務担当主幹)

- 1 開 会
- 2 挨 拶
大船渡市長
- 3 自己紹介
- 4 委員長及び副委員長選出
- 5 議 事
 - (1) 協議
- 6 報告事項
 - (1) 大船渡市消防団の組織改編について…資料1
 - (2) 大船渡市婦人防火クラブ協議会解散について…資料2
 - (3) 令和5年「火災発生状況」及び令和6年「火災発生状況」…資料3
 - (4) 令和5年度大船渡市防災センター活用状況…資料4
 - (5) 大船渡市消防団員の現況…資料5
 - (6) 自主防災組織結成状況…資料6
 - (7) 令和5年度消防施設等整備状況及び令和6年度消防施設等整備計画…資料7
 - (8) 令和6年度消防事業実施計画…資料8
 - (9) その他
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

令和 6 年 度

第 1 回大船渡市消防委員会

資 料

- 資料 1 大船渡市消防団の組織改編について
- 資料 2 大船渡市婦人防火クラブ協議会解散について
- 資料 3 令和 5 年「火災発生状況」及び令和 6 年「火災発生状況」
- 資料 4 令和 5 年度大船渡市防災センター活用状況
- 資料 5 大船渡市消防団員の現況
- 資料 6 自主防災組織結成状況
- 資料 7 令和 5 年度消防施設等整備状況及び令和 6 年度消防施設等整備計画
- 資料 8 令和 6 年度消防事業実施計画

令和 6 年 8 月 5 日(月)午後 3 時から
大船渡市防災センター 4 階 防災研修室

令和 6 年度第 1 回消防委員会会議資料

大船渡市消防団の組織改編について

1 改正内容

大船渡市消防団第10分団、第11分団、第12分団における班の廃止及び部の統廃合を実施。(施行日：令和 6 年 4 月 1 日)

2 経緯及び目的

旧三陸町消防団（現10、11、12分団）では、平成13年に大船渡市と三陸町が合併する以前から、部内に「班」が設置されておりましたが、消防団員が充足していたことから合併後も継続して運用してきました。しかし、東日本大震災による居住地の変化など消防団員数の減少から、分団・部の活動や運営に困難が生じたことにより、班の廃止や統廃合が徐々に行われてきました。

今回実施した組織改編は、全消防団員を対象とした意識調査や分団を対象としたヒアリングに基づき、今後の消防団運営について消防団幹部と協議を重ね、消防後援会や地域住民の理解と同意が得られたことから、適正な消防団運営と地域防災力の維持・向上を図ることを目的としたものです。

3 消防団規則改正に係る組織改編等について

【※大船渡市消防団基本指針 1 個部基本団員数 16名、最低団員数11名】

(1) 第10分団統廃合について

ア 第 3 部の管轄地域の岩崎を第 1 部、野形を第 4 部に統合。

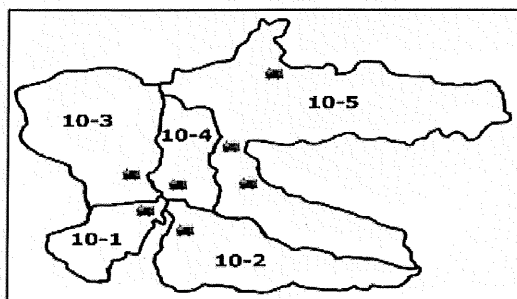
イ 第 5 部の管轄地域の野々前を第 4 部に統合。

ウ 第 5 部を第 3 部に変更し、第 5 部を廃止。

エ 第 5 部の班を廃止。

【改正前】

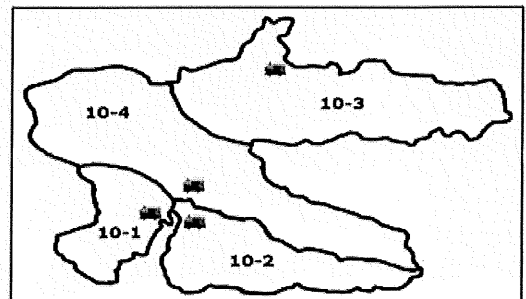
部	管轄地域	消防屯所	車両区分	団員数
本部				5人
第1部	港、石浜、小路	港	ポンプ車	10人
第2部	田浜	田浜	積載車	10人
第3部	岩崎、野形	野形	積載車	19人
第4部	宮野	宮野	ポンプ車	14人
第5部	白浜	白浜(車庫)	積載車	21人
	小石浜、砂子浜	小石浜	積載車	
	野々前	野々前(車庫)	積載車	



【改正後】

部	管轄地域	消防屯所	車両区分	団員数
本部				5人
第1部	港、石浜、小路、岩崎	港	ポンプ車	21人
第2部	田浜	田浜	積載車	10人
第3部	小石浜、砂子浜、白浜	小石浜	積載車	15人
第4部	宮野、野形、野々前	宮野	ポンプ車	28人

※黄色の着色は、継続使用する消防屯所、車両となります。



(2) 第11分団統廃合について

- ア 第3部と第4部を統合。
- イ 第5部を第3部に変更し、第5部を廃止。
- ウ 第1部、第5部の班を廃止。

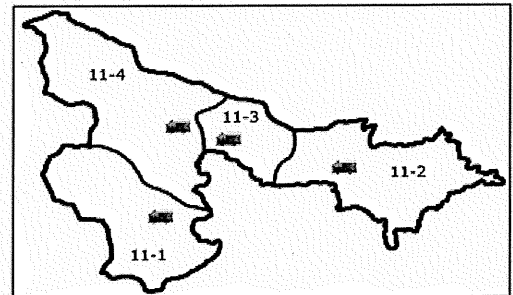
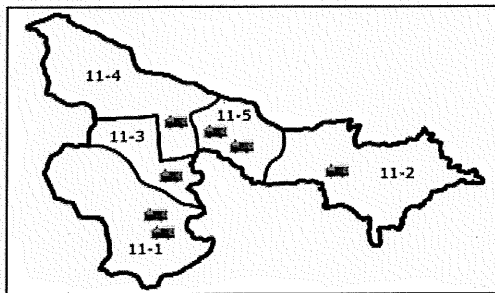
【改正前】

部	管轄地域	消防屯所	車両区分	団員数
本部				5人
第1部	鬼沢 甫嶺、上甫嶺	鬼沢(車庫) 甫嶺	積載車 ポンプ車	18人
第2部	崎浜	崎浜	ポンプ車	10人
第3部	泊	泊	積載車	3人
第4部	浦浜	浦浜	積載車	6人
第5部	前田 中村、浪板	前田 中村(車庫)	積載車 積載車	13人

【改正後】

部	管轄地域	消防屯所	車両区分	団員数
本部				5人
第1部	鬼沢、甫嶺、上甫嶺	甫嶺	ポンプ車	18人
第2部	崎浜	崎浜	ポンプ車	10人
第3部	前田、中村、浪板	前田	積載車	13人
第4部	泊、浦浜	浦浜	積載車	9人

※黄色の着色は、継続使用する消防屯所、車両となります。



(3) 第12分団統廃合について

- ア 第1部と第2部を統合し、第1部。
- イ 第3部と第4部を統合し、第2部。
- ウ 第3部、第4部を廃止。
- エ 第1部の班を廃止。

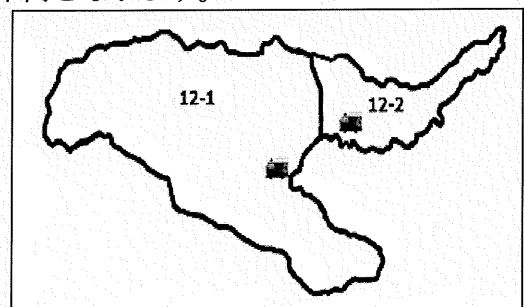
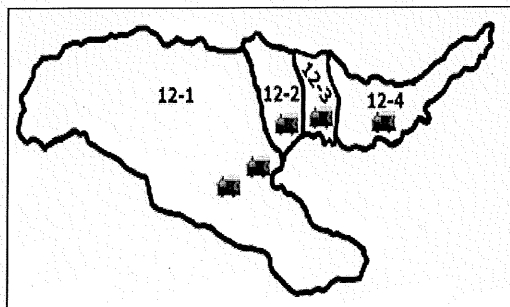
【改正前】

部	管轄地域	消防屯所	車両区分	団員数
本部				5人
第1部	大野 上通、下通、中通 後山、増館	大野(車庫) 下通	積載車 ポンプ車	13人
第2部	扇洞	扇洞	積載車	5人
第3部	根白	根白	ポンプ車	6人
第4部	千歳	千歳	積載車	11人

【改正後】

部	管轄地域	消防屯所	車両区分	団員数
本部				5人
第1部	大野、上通、下通、中通 後山、増館、扇洞	下通	積載車	18人
第2部	根白、千歳	根白	ポンプ車	17人

※黄色の着色は、継続使用する消防屯所、車両となります。



4 消防団員確保の方策

消防団員数の減少に伴い、令和4年10月1日に条例改正を行い、定数を1,084名から766名としました。定数に対する充足率95%以上を維持することを基本としており、現消防団員数627名（令和6年6月18日現在）で充足率は81.9%となっており、地域防災力の維持・向上を図るため、原因と対策について消防団員確保検討委員会を開催し、「機能別消防団員制度の導入」について検討を始めております。

機能別消防団員制度については、災害対応団員やラッパ隊、女性団員による機能別分団など、他市町村の導入状況や多角的な視点から検証を行い、消防団幹部と情報を共有し制度の構築に向けた協議を進めております。

5 消防屯所・消防団車両等の利活用について

消防屯所・ポンプ置き場・消防車両・小型ポンプの利活用の進捗状況は下記の表の通り。

なお、無償譲渡は各地域から提出された要望書によりヒアリングを実施し事務を進めております。

(1) 消防屯所・ポンプ置き場の解体

【基準：令和6年4月1日】

旧分団・部	管 轄	形 態	築年数	備 考
第10分団第5部	白 浜	ポンプ置き場	41年2か月	
第10分団第5部	野々前	ポンプ置き場	48年8か月	
第11分団第1部	鬼 沢	ポンプ置き場	45年3か月	
第11分団第5部	中 村	ポンプ置き場	32年2か月	

(2) 消防屯所・ポンプ置き場無償譲渡要望

旧分団・部	管 轄	形 態	築年数	備 考
第10分団第3部	野 形	消防屯所	26年1か月	無償使用許可交付済
第12分団第1部	大 野	ポンプ置き場	34年1か月	無償使用許可交付済
第12分団第2部	扇 洞	消防屯所	25年1か月	無償使用許可交付済
第12分団第4部	千 歳	消防屯所	18年5か月	無償使用許可交付済

(3) 利活用協議中消防屯所

旧分団・部	管 轄	形 態	築年数	備 考
第11分団第3部	泊	消防屯所	7年1か月	災害復旧費補助金

(4) 車両・小型ポンプの配置換え

旧分団・部	管 轄	形 態	配備年数	備 考
第10分団第5部	白 浜	積載車 小型ポンプ	4年2か月	第10分団第2部へ 配置換え
第11分団第3部	泊	積載車 小型ポンプ	11年5か月	三陸分署輸送車 三陸分署保管
第12分団第2部	扇 洞	積載車 小型ポンプ	1年1か月	第12分団第1部へ 配置換え 第12分団第1部へ 配置換え

(5) 車両・小型ポンプの無償譲渡要望

旧分団・部	管 轄	形 態	配備年数	備 考
第 12 分団第 1 部	大 野	小型ポンプ	11 年 5 か月	譲渡手続き完了
第 12 分団第 4 部	千 歳	小型ポンプ	12 年 1 か月	譲渡手続き完了

(6) 上記以外の車両・小型ポンプ

旧分団・部	管 轄	形 態	配備年数	備 考
第 10 分団第 2 部	田 浜	積載車 小型ポンプ	13 年 1 か月	官公庁オークションにて売却予定
第 10 分団第 3 部	野 形	積載車 小型ポンプ	14 年 2 か月	官公庁オークションにて売却予定
第 10 分団第 5 部	野々前	積載車 小型ポンプ	21 年 1 か月	官公庁オークションにて売却予定
第 11 分団第 1 部	鬼 沢	積載車 小型ポンプ	12 年 2 か月	機能別消防団員制度での活用を検討中
第 11 分団第 5 部	中 村	積載車 小型ポンプ	12 年 2 か月	官公庁オークションにて売却予定
第 12 分団第 1 部	下 通	ポンプ車	19 年 3 か月	大船渡消防署使用
第 12 分団第 1 部	大 野	積載車	11 年 5 か月	機能別消防団員制度での活用を検討中
第 12 分団第 4 部	千 歳	積載車	12 年 1 か月	機能別消防団員制度での活用を検討中

6 大船渡市消防団の組織改編について消防委員のご意見等について

令和 6 年 3 月 1 日付け、大消委第 2 号通知により書面審議を実施させていただき、委員の皆様よりご意見がございましたので回答いたします。

- (1) 消防団員の減少は、今回組織改編された第 10 分団、第 11 分団、第 12 分団に限らず、第 1 分団～第 9 分団も同様であるため更なる組織改編も検討する必要があるのではないのでしょうか。

【回答】

部の再編・管轄の見直し等、1～9 分団からも前向きな意見が寄せられております。再編によるメリット・デメリットを勘案し、消防団幹部や消防後援会、地域住民の理解と同意が得られた地域について再編にかかる検討を進めて参ります。

- (2) 消防団員の確保は、各事業所等の協力が必要不可欠であるため、消防団協力事業所等に何かしら特典を設けてはどうでしょうか。

【回答】

消防団員の確保について、事業所の協力が必要不可欠であることはもちろんであり、事業所に対しどのような形で有益性を感じていただけるかが課題となっております。現在のところ、消防団協力事業所表示証を掲示することにより、地域へ貢献している事業所であるとのアピールが出来るものと考えております。

- (3) 今後、巨大地震、津波が心配されていることから、現時点でポンプ車もしくは小型ポンプ付き積載車（以下、消防車両という）での消火活動が可能な部（団員数が多い等）の消防屯所、消防車両は存続がよろしいかと考えますがどうでしょうか。

【回答】

今回実施した組織改編は、想定される大規模災害に備え、消防団員の確保と円滑な消防活動を展開するため各方面のご理解とご協力のもと実施しております。引き続き、適正な消防団運営と地域防災力の維持・向上を図ることを目的とし、屯所の整備、消防車両の更新等を実施して参ります。

- (4) 地域の地形、道路（特に冬季間）、迂回路等のことを考えると、大規模災害時に消防車両が来ることができなくなる可能性もあることから、そのような場所には消防車両があればいいと思います。

【回答】

消防屯所や消防車両等は消防団員が居なければ運用することが出来ません。消防団員の確保について、消防団員確保検討委員会を開催し、「機能別消防団員制度の導入」について検討を始めております。この制度により、組織改編となった地域においても消防屯所や消防車両等の利活用を検討しております。

- (5) 吉浜には消防車両が2台しかないため、1台が車両検査や故障で使えない場合に代替えとしての役割が果たせるように消防車両だけを置いても良いと考えます。

【回答】

第12分団では、扇洞と千歳の消防屯所について、地域からの要望により無償での使用許可となっており、大野と千歳に小型ポンプが無償譲渡され、地域住民が使用できるようにしております。

- (6) 無車両となる地域では、消火栓、防火水槽の増設が必要ではないか。

【回答】

消火栓や防火水槽は国が定める消防力の整備指針に基づき、無水利地域の解消をするため消防水利を設置しております。引き続き、地域の実状や変化に対応し設置を進めて参ります。

大船渡市婦人防火クラブ協議会解散について

(令和 6 年 3 月 31 日)

1 大船渡市婦人防火クラブ協議会あり方検討委員会設置 (令和 5 年 9 月 1 日)

大船渡市婦人防火クラブ協議会の自主的・自律的な生活の促進と効果的・効率的な行政経営の確立を検討することを目的に設置。

構成員は、大船渡消防署長、副署長、予防担当主幹、予防担当係長、予防係主任

2 令和 5 年度第 1 回大船渡市婦人防火クラブ協議会あり方検討委員会 (令和 5 年 10 月 17 日)

議事

- (1) 大船渡市婦人防火クラブ協議会あり方検討委員会設置経緯について
- (2) 各地区へのヒアリング実施について

3 大船渡市婦人防火クラブヒアリング実施

(令和 5 年 12 月 3 日 (日) ~12 月 15 日 (金) 13 日間 : 10 地区)

議事

- (1) 婦人防火クラブの活動について有意義な点やメリット
- (2) 婦人防火クラブの活動について負担となっている点
- (3) 婦人防火クラブとして今後実施したい活動
- (4) 婦人防火クラブのあり方として今後どの様な活動 (方向性) を望むか

4 令和 5 年度第 2 回大船渡市婦人防火クラブ協議会あり方検討委員会 (令和 6 年 1 月 23 日)

議事

- (1) 各地区へのヒアリング実施結果について
- (2) 大船渡市婦人防火クラブ協議会の方向性策定について

5 令和5年度大船渡市婦人防火クラブ協議会第4回地区会長会議（令和6年2月20日）

議事

- （1）大船渡市婦人防火クラブ協議会あり方に関する各地区ヒアリング実施結果について
- （2）大船渡市婦人防火クラブ協議会あり方検討委員会による方向性策定協議結果について

6 令和5年度大船渡市婦人防火クラブ協議会第2回理事会（総会）（令和6年3月18日）

全ての地区で人口減少に伴う会員の確保困難や高齢化により、会員個々の負担が増加し続けていることから、最終的に大船渡市婦人防火クラブ協議会の解散が全会一致で可決となる。

令和6年3月31日をもって、大船渡市婦人防火クラブ協議会の活動の一切を終了し、解散することとなる。

令和5年「火災発生状況」

大船渡市【火災抑止目標11件 うち住宅火災の抑止目標4件】

No.	月 日	発生場所	種 別 (住宅火災)	出火原因 (原因の詳細)	損害額	備 考
1	1月 5日	三陸町越喜来字小出(吉浜トンネル内)	車両火災	放火の疑い	65 千円	
2	1月 12日	三陸町越喜来字井戸洞	その他	放火	4 千円	死者1名
3	2月 7日	立根町字大畑野	その他	不明	0 千円	
4	2月 27日	盛町字沢川	建物火災 (住宅火災)	ハロゲンヒーター	3,146 千円	死者1名
5	3月 8日	立根町字中野	建物火災 (住宅火災)	不明	132 千円	
6	4月 3日	末崎町字大浜	その他	枯草等の焼却行為から火が漏れる	150 千円	
7	4月 20日	立根町字前谷地	建物火災 (住宅火災)	ガスコンロ	3 千円	
8	4月 23日	三陸町越喜来字小出	その他	ゴミ等の焼却行為から火が漏れる	0 千円	
9	4月 24日	赤崎町字跡浜	建物火災	溶接作業	100,000 千円	
10	5月 16日	三陸町吉浜字向野	建物火災	不明	26,199 千円	
11	6月 11日	三陸町越喜来崎浜漁港沖	船舶火災	補器エンジンの排気不良による逆火、爆発	2,200 千円	
12	6月 28日	大船渡町字役料	建物火災	冷蔵庫扉に内蔵されたヒート線の一部が断線する	45,000 千円	
13	7月 20日	大船渡町字新田	建物火災 (住宅火災)	たばこ	73 千円	負傷者1名
14	8月 21日	赤崎町字跡浜	建物火災	高温のクリンカが一定の箇所に蓄積し、ベルトに着火	250,000 千円	
15	8月 25日	大船渡町字富沢	建物火災 (住宅火災)	不明	21,180 千円	
16	10月 25日	三陸町越喜来字小出	その他	枯草等の焼却行為から火が漏れる	0 千円	
17	11月 29日	大船渡町字山馬越	建物火災	焼却炉の灰が飛ぶ	76 千円	
18	12月 3日	赤崎町字中井	建物火災 (住宅火災)	反射式石油ストーブ	128 千円	
損害額小計					448,356 千円	

令和6年「火災発生状況」

令和6年6月19日現在

大船渡市【火災抑止目標10件 うち住宅火災の抑止目標4件】

No.	月 日	発生場所	種 別 (住宅火災)	出火原因 (原因の詳細)	損害額	備 考
1	2月 3日	盛町字田中島	建物火災	グラインダーの火花	32 千円	
2	3月 16日	大船渡町字上平	建物火災 (住宅火災)	不明	15,450 千円	
3	3月 17日	赤崎町字永浜	車両火災	不明	1,500 千円	
4	5月 20日	大船渡町字富沢	建物火災 (住宅火災)	たばこ	0 千円	
5	5月 23日	盛町字御山下	建物火災 (住宅火災)	調査中	調査中 千円	
6	5月 26日	三陸町越喜来字明 神道	林野火災	調査中	調査中 千円	
7					千円	
8					千円	
9					千円	
10					千円	
11					千円	
12					千円	
13					千円	
14					千円	
15					千円	
16					千円	
17					千円	
損害額小計					16,982 千円	

資料 4

令和 5 年度大船渡市防災センター活用状況

【総数】

区 分			内 訳			
団 体	47件	959人	学校関係	就学前施設	1 件	89人
				小学校	10件	255人
				中学校	0件	0人
				高校・大学	9 件	56人
			一般		27件	559人
個 人	2 件	2 人				
おおふなと 防災フェア	1 件	441人				
計	50件	1,402人				

【施設別等使用状況】

○煙体験施設使用件数

件 数	使用人数	内 訳
13件	330人	小学校（10件：255人）、一般（3件：75人）

○ダイビングプール施設使用件数

件 数	使用人数	内 訳
4 件	29人	高校（4 件：29人）

○救急講習会開催件数（応急手当室他）

件 数	使用人数	内 訳
11件	103人	団体（9 件：101人）、個人（2 件：2 人）

大 船 渡 市 消 防 団 員 の 現 況

1. 令和5年度退職団員及び令和6年度新入団員の状況

(単位:人)

所 属	令和5年度	令和6年度	団員数
	退職者	入団者	R6.6.13現在
団 本 部	0	1	24 (6)
第 1 分 団	2	4	61
第 2 分 団	8	2	45 (1)
第 3 分 団	4	1	39
第 4 分 団	4	3	71
第 5 分 団	4	3	45
第 6 分 団	5	2	36
第 7 分 団	8	2	35
第 8 分 団	2	3	44
第 9 分 団	0	2	61 (1)
第 10 分 団	7	2	75
第 11 分 団	2	0	53
第 12 分 団	3	1	38
合 計	49	26	627 (8)

※ () は女性団員数

現団員数	条例定員	充足率
627 (8)	766	81.9%

2. 年度別入団・退団員数

(単位:人)

年 度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入団員数	44	39	37	30	34
退団員数	63	54	57	48	85
増 減	-19	-15	-20	-18	-51

年 度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
入団員数	18	13	19	14	26
退団員数	48	60	107	49	2
増 減	-30	-47	-88	-35	24

3. 消防団員現員状況(部別)

令和6年6月13日現在(単位:人)

部／所属	団本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団	9分団	10分団	11分団	12分団	合計(人)
本 部	24(6)	8	7(1)	5	4	8	7	6	6	6(1)	6	5	5	97(8)
1 部		15	13	12	16	11	12	8	12	16	19	17	17	168
2 部		13	14	14	16	18	7	10	14	10	9	10	16	151
3 部		12	11	8	10	8	10	11	12	12	17	13		124
4 部		13			9					17	24	8		71
5 部					16									16
6 部														0
合 計	24(6)	61	45(1)	39	71	45	36	35	44	61(1)	75	53	38	627(8)

※ () は女性団員数

4. 消防団員年齢別状況

令和6年6月13日現在(単位:人)

分 団	年 齢	20歳未満	20歳以上 ～ 30歳未満	30歳以上 ～ 40歳未満	40歳以上 ～ 50歳未満	50歳以上	平 均 年 齢 (歳)	合 計
団 本 部			2	3	10	9	45.8	24
1 分 団			12	27	18	5	37.1	62
2 分 団	1		13	17	14		34.4	45
3 分 団			8	12	14	5	38.6	39
4 分 団			19	31	20	1	34.8	71
5 分 団	2		11	21	11		33.5	45
6 分 団	1		12	14	9		33.4	36
7 分 団			10	15	9	1	33.8	35
8 分 団			11	14	17	2	36.6	44
9 分 団	1		9	20	27	4	38.7	61
10 分 団			15	32	27	1	35.9	75
11 分 団			6	23	18	6	39.5	53
12 分 団	1		10	11	16		35.6	38
合 計	6		138	240	210	34	36.3	628
団 長						1	57	1
副 団 長						3	57	3
分 団 長					5	9	50.4	14
副 分 団 長					7	5	48.3	12
部 長					57	9	45.8	66
班 長			1	66	106	5	41	178
団 員	6		137	173	35	2	31.3	353

自主防災組織結成状況

令和 6 年 3 月 31 日現在

地区	No.	地域公民館	人口	世帯数	結成	地区	No.	地域名	人口	世帯数	結成	地区	No.	名 称	人口	世帯数	結成	
盛	1	吉野町	299	133	○	赤崎	1	中井	896	406	○	綾里	1	小路契約会	56	22	○	
	2	上木町	159	77	○		2	沢田	469	226	○		2	石浜方正会	136	49	○	
	3	木町	129	59	○		3	佐野	214	106	○		3	田浜契約会	160	62	○	
	4	本町	392	211	○		4	宿	40	19	○		4	港会	137	58	○	
	5	愛宕町					5	後ノ入	381	165	○		5	岩崎部落会	244	93	○	
	6	八幡町	570	278	○		6	大洞	192	92	○		6	野形町内会	189	93	○	
	7	桜場	305	174	○		7	山口	260	104	○		7	宮野部落会	685	273	○	
	8	旭町	327	161	○		8	永浜	271	106	○		8	野々前契約会	170	69	○	
	9	田茂山一区	396	185	○		9	清水	143	54	○		9	白浜契約会	192	74	○	
	10	田茂山二区	251	141	○		10	蛸ノ浦	475	196	○		10	砂子浜協栄会	68	28	○	
	11	御山下	98	54	○		11	長崎	318	109	○		11	小石浜部落会	77	28	○	
	12	みどり町					12	合足	52	22	○	自主防結成数		11	2,114	849	100%	
	13	下館下					13	森っ子				越喜来	1	浦嶺自治会防災会	261	110	○	
自主防結成数		10	2,926	1,473	76.9%	自主防結成数		12	3,711	1,605	92.3%		2	上南嶺自治会防災会	83	36	○	
大船渡	1	富沢一区				猪川	1	大野	51	25	○		3	泊部落会	156	70	○	
	2	富沢二区					2	上久名畑	111	53	○		4	浦浜南区部落会	111	57	○	
	3	地ノ森一区	325	157	○		3	下久名畑	223	92	○		5	浦浜西区部落会	276	137	○	
	4	地ノ森二区					4	新道	33	13	○		6	浦浜仲区部落会	283	119	○	
	5	雇用促進					5	下権現堂	303	139	○		7	浦浜東区部落会	290	151	○	
	6	赤沢団地					6	前田	677	288	○		8	崎浜公益会	507	235	○	
	7	赤沢	519	244	○		7	下富岡	670	277	○	自主防結成数		8	1,967	915	100%	
	8	上山	421	215	○		8	上富岡	533	263	○	吉浜	1	増館部落会	27	10	○	
	9	中央通	170	85	○		9	長谷堂	671	289	○		2	大野部落公民館	107	38	○	
	10	台町	208	110	○		10	長谷堂団地	126	60	○		3	中通部落会	134	67	○	
	11	明土					11	上中井	202	90	○		4	下通部落会	114	44	○	
	12	屋敷					12	下中井	474	197	○		5	上通部落会	130	47	○	
	13	明神前	283	143	○	自主防結成数		11	4,074	1,786	100%		6	後山部落会	50	36	○	
	14	田中	347	177	○	立根	1	上手					7	扇洞部落会	184	83	○	
	15	川原					2	平田	303	129	○		8	根白朋友会	193	80	○	
	16	北笹崎	257	119	○		3	和村	478	212	○		9	千歳部落会	126	42	○	
	17	南笹崎	411	209	○		4	久保	369	164	○	自主防結成数		9	1,065	447	100%	
	18	永沢	516	226	○		5	菅生	465	230	○	吉浜	1	増館部落会	27	10	○	
	19	平	612	320	○		6	下欠	480	220	○		2	大野部落公民館	107	38	○	
	20	宮ノ前	450	198			7	川原					3	中通部落会	134	67	○	
	21	下船渡	542	231	○		8	田谷	358	144	○		4	下通部落会	114	44	○	
	22	明神前団地					9	町場	428	190	○		5	上通部落会	130	47	○	
	23	上平アパート					10	大畑野					6	後山部落会	50	36	○	
自主防結成数		12	5,061	2,434	56.5%	自主防結成数		7	2,881	1,289	70.0%		7	扇洞部落会	184	83	○	
末崎	1	船河原	122	49	○	日頃市	1	甲子					8	根白朋友会	193	80	○	
	2	峰岸	119	55	○		2	鷹生	194	75	○		9	千歳部落会	126	42	○	
	3	細浦	115	46	○		3	宿	165	72	○		自主防結成数		9	1,065	447	100%
	4	神坂	207	90	○		4	平山	124	48	○		吉浜	1	増館部落会	27	10	○
	5	中野	390	173	○		5	小通	151	51	○		2	大野部落公民館	107	38	○	
	6	小細浦	164	76	○		6	長安寺	301	133	○		3	中通部落会	134	67	○	
	7	平	586	251	○		7	板用	115	51	○		4	下通部落会	114	44	○	
	8	小田					8	川内	124	49	○		5	上通部落会	130	47	○	
	9	梅神	227	82	○		9	関谷	149	74	○		6	後山部落会	50	36	○	
	10	小河原	273	122	○		10	坂本沢					7	扇洞部落会	184	83	○	
	11	門之浜	248	98	○		11	大森					8	根白朋友会	193	80	○	
	12	中井	114	38	○		12	田代屋敷					9	千歳部落会	126	42	○	
	13	西館	151	61	○		13	石橋				自主防結成数		9	1,065	447	100%	
	14	碁石	275	105	○	自主防結成数		8	1,323	553	61.5%	吉浜	1	増館部落会	27	10	○	
	15	三十刈	254	101	○	日頃市	1	甲子				2	大野部落公民館	107	38	○		
	16	山根	184	68	○		2	鷹生	194	75	○	3	中通部落会	134	67	○		
	17	平南団地					3	宿	165	72	○	4	下通部落会	114	44	○		
自主防結成数		15	3,429	1,415	88.2%		4	平山	124	48	○	5	上通部落会	130	47	○		

○組織率等

	盛	大船渡	末崎	赤崎	猪川	立根	日頃市	綾里	越喜来	吉浜	計
自主防災組織結成数	10	12	15	12	11	7	8	11	8	9	103
結成地域公民館数	10	13	15	12	12	7	8	11	8	9	105
地域公民館数	13	23	17	13	12	10	13	11	8	9	129
組織率(%)	76.9	56.5	88.2	92.3	100.0	70.0	61.5	100.0	100.0	100.0	81.4

※「下船渡自主防災組織」＝下船渡と宮ノ前

「長谷堂自主防災会」は長谷堂と長谷堂団地から結成されている

☆自主防災組織結成数は103、結成地域公民館数は105となる

	全地域	結成地域数	結成率(%)
沿岸部	81	68	84.0%
内陸部	48	37	77.1%
全体	129	105	81.4%

※沿岸部：大船渡町、末崎町、赤崎町、綾里、越喜来、吉浜
 内陸部：盛町、猪川町、立根町、日頃市町

資料 7

令和 5 年度消防施設等整備状況

事業名	内 容	決算額	備 考
消防車両	小型動力ポンプ積載車 (固定配管)	18,480,000円	9-1
消防備品	分銅形特大纏	704,000円	第 9 分団用纏
被 服 等	新入団員被服一式 14名分 現団員被服一式 (貸与者：現団員、副市長)	3,259,348円	新入団員被服一式 1,367,408円 現団員被服合計 1,891,940円 (甲種制服、活動服、ヘルメット、編 上げゴム長靴、甲種制服スラックス、 活動服胸ワッペン、制服クリーニ ング代、ラッパ隊制服、甲種制服 用袖章を含む)
消防水利	(水道事業分) 消火栓設置新設・移設 11基 (簡易水道事業分) 消火栓維持交換作業	14,846,700円	新設10基 (立根：野尻 1、萱中 1 日頃市：関谷 1、坂本沢 1、川内 1、中板用 1、上板用 1、田代屋 敷1 猪川：長谷堂 1、善蔵敷 1)・移設 1 基 (茶屋前) 吉浜本郷地区配水管布設替 2 期工 事
そ の 他	消防車両タイヤ更新 9 台分	634,480円	自動車：2-1・2-3・3-2・3-3・6-2 積載車：4-3・7-2・9-3・10-5(小石 浜)
	消防屯所修繕	487,850円	1-3、10-2、12-3 トイレ修繕 85,250円 2-3 シャッター修繕 176,000円 3-2 屋根修繕 89,100円 9-3 雨樋修繕 49,500円 10-2 窓ガラス修繕 22,000円 11-1 シャッター修繕 52,800円 12-1 引戸カギ修繕 13,200円

令和6年度消防施設等整備計画

事業名	内 容	予算額	備 考
消防備品	丸型特大纏 1本	1,470,120円	第8分団用纏 825,000円
	スタンド付きライト		団本部 328,980円
	消防ホース (65mm)		33,000円×8本 264,000円
	車両用バッテリー		26,070円×2個 52,140円
被 服 等	新入団員被服一式 26名分	4,146,828円	新入団員被服 2,771,704円
	現団員用活動服 9名分		現団員用活動服 217,800円
	現団員用ヘルメット 26名分		現団員用ヘルメット 105,820円
	現団員用編上げゴム長靴 26名分		現団員用編上げゴム長靴 374,660円
	現団員用雨衣 36名分		現団員用雨衣 257,400円
	纏組半纏 5名分		纏組半纏 184,250円
	ラッパ隊制服一式 1名分		ラッパ隊制服一式 107,140円
	纏組用胸章 30名分		纏組用胸章 21,450円
消防水利	防火水槽設置 1基	11,205,000円	赤崎町蛸ノ浦地内
	消火栓設置 新設・移設 8基	12,700,000円	地下式5基（立根：細野1、大畑野1 日頃市：下甲子1 綾里：田浜1） 地上式4基（綾里：田浜4）
そ の 他	消防車両タイヤ更新 11台分	1,694,000円	2-2・4-4・4-5・5-1・7-3・8-1・ 9-2・9-4・10-1・10-3・12-3
	ホース乾燥塔修繕	385,000円	3-2・6-3

令和 6 年度消防事業実施計画

大船渡市消防団

月	日	曜日	行 事 名	説 明	会議	催事	教養	研修	主 管
4	1	月	団幹部辞令書交付式	市防災センター防災研修室 18:00～		○			署 団 係
			分団長会議	市防災センター防災研修室 18:30～	○				
	2	火	団本部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (防災部指揮本部編成・任務分担)	○				
	5	金	分団庶務担当者会議	市防災センター防災研修室 18:30～			○		
	中旬		団 4 役事業所訪問	対象：市内事業所					
	18	木	ラッパ隊辞令書交付式	市防災センター防災研修室 18:30～		○			
	18	木	団本部会議	市防災センター防災研修室 辞令交付終了後	○				
	18	木	大船渡市消防団厚生会監査	市防災センター団本部室 18:00～	○				
	19	金	支部会計監査 臨時支部理事会(支部操法について)	市防災センター防災研修室	○				
	25	木	消防団幹部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (消防操法競技会)	○				
	25	木	厚生会代議員会	市防災センター防災研修室 幹部会議終了後	○				団 本 部
5	10	金	支部理事会、定期委員会	市防災センター防災研修室 18:30～	○				支 部 事 務 局
6	23	日	大船渡市消防操法競技会	会場：(株)阿部長商店大船渡食品向い(県有地)		○			署 警 防 係
	25	火	県協会理事会・評議員会・消防長、 団長、消防担当課長会議	会場：アートホテル盛岡 13:00～	○				支 部 事 務 局
7	7	日	気仙地区支部消防操法選考会	会場：(株)阿部長商店大船渡食品向い(県有地)		○			支 部 事 務 局
	12	金	大船渡市消防後援会連絡協議会総会	会場：未定 18:30～	○				団 本 部
	13	土	消防団幹部退職者送別会	会場：まるしち 18:30～		○			団 本 部
	25	木	団四役定例表彰選考会	市防災センター団本部室 18:30～ (日消・県消表彰)	○				署 団 係
	28	日	岩手県消防操法競技会(8/4延期)	会場：岩手県消防学校		○			署 警 防 係
8	4	日	岩手県消防操法大会	会場：岩手県消防学校		○			署 警 防 係
	9	金	県南ブロック消防団長等会議	開催地：一関市	○				支 部 事 務 局
	18	日	機関員教養	会場：市防災センター			○		署 警 防 係
	23	金	支部理事会	日消・県消表彰選考会他	○				支 部 事 務 局
	25	日	部長教養	会場：市防災センター			○		署 団 係
	未定		消防委員会	市防災センター防災研修室	○				署 庶 務 係
9	1	日	班長教養	会場：市防災センター			○		署 団 係
	10	火	団本部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (市防災訓練)	○				
	17	火	消防団幹部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (市防災訓練)	○				
	19	木	第29回全国女性消防活性化とちぎ大会	会場：宇都宮市 ライトキューブ宇都宮		○			
	29	日	支部初任団員現地教養	会場：市防災センター(予定)			○		
	未定		岩手県総合防災訓練	開催地：未定		○			
10	3	木	団四役予算会議	市防災センター団本部室 18:30～ (次年度予算)	○				署 団 係
	3	木	全国消防殉職者慰霊祭	会場：日本消防会館「ニッショーホール」		○			防 災 管 理 室
	6	日	大船渡市防災訓練	市内各地区		○			
	10	木	団本部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (秋季火災予防運動)	○				署 団 係
	12	土	全国消防操法大会	会場：宮城県 グランディ21		○			支 部 事 務 局
	中下旬		ポンプ巡回整備	陸前高田市、住田町		○			
	17	木	消防団幹部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (秋季火災予防運動)	○				署 団 係
	下旬		全国女性消防操法大会	会場：未定		○			署 団 係
11	1	金	纏組辞令書交付式、結団式	市防災センター防災研修室 18:30～		○			
	7	木	岩手県民の警察官・消防職団員表彰式	会場：盛岡市民文化ホール		○			
	8～10	金～日	警防・機関科	岩手県消防学校			○		
	13	水	東北地区消防連絡協議会	会場：青森市	○				
	9～15	土～金	秋季火災予防運動			○			
	21	木	団四役定例表彰選考会	市防災センター団本部室 18:30～ (支部・市表彰)	○				
	28	木	団本部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (消防出初式)	○				
	29・30 下旬	金・土	指揮幹部科現場指揮課程 自治体消防75周年記念大会	岩手県消防学校 会場：日本消防会館「ニッショーホール」		○			
12	5	木	消防団幹部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (消防出初式)	○				署 団 係
	13	金	大船渡市消防団懇談会	場所：未定 18:30～		○			団 本 部
	13・14	金・土	指揮幹部科消防団指揮課程・指導員研修	岩手県消防学校			○		署 団 係
1	5	日	消防出初式	大船渡市民文化会館大ホール		○			署 団 係
	17	金	支部理事会	支部定例表彰選考会	○				支 部 事 務 局
	23	木	県協会会長・副会長・業務執行理事 会議、理事会・地区支部会議、消防	会場：つなぎ温泉 ホテル紫苑	○				署 団 係
	下旬		分団夜警視察 1 回目	団本部による視察					団 本 部
2	上旬		分団夜警視察 2 回目	団本部による視察					団 本 部
	13	木	団本部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (春季火災予防運動)	○				署 団 係
	中旬		消防団予防研修会	会場：市防災センター 9:30～			○		署 予 防 係
	20	木	消防団幹部会議	市防災センター防災研修室 18:30～ (春季火災予防運動)	○				署 団 係
3	1～7	土～金	春季火災予防運動			○			署 予 防 係
	1～		山火事予防運動	3/1～5/31		○			
	7	金	日本消防協会定例表彰式	会場：日本消防会館「ニッショーホール」		○			
	26	水	岩手県消防協会定例表彰式	会場：岩手県民会館		○			